

事務事業名		選挙啓発事業		会計	一般会計						
課等名		選挙管理委員会事務局	係等名	啓発係	事業種別	政策	開始		終了		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営								
	施策	91	市民参画による協働の促進								
目的	対象(誰・何を)	有権者				指標名及び単位		24年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	政治選挙への意識を高め、選挙違反のない明るい選挙の実現と投票率の向上を図る				対象指標	有権者数(人) (9.2選挙人名簿登録者数)		84833		
	向上させたい上位施策の成果指標	22.8県知事選									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	投票率(20.10飯田市長選挙)(21.4市議選)(22.8県知事)(23.4県議選)				60	64.26	60	60	24.12.16衆院選	
	成果指標	政治選挙学習会・研修会の参加者数(人)				900	2730	900	900		
定性目標											
事業概要	民主主義の基盤である選挙が、明るく正しく行われるためには、市民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と豊かな政治常識、高い選挙道義を身につけることが必要で、そのため以下の事業を実施し啓発に努める										
	<ol style="list-style-type: none"> 話し合い、学習会の実施 公職選挙法の周知 指導者研修会 若い有権者に対する啓発活動 政治家・候補者等への啓発活動 学校選挙応援事業 										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 明るい選挙推進協議会総会の開催研修会の実施				1 総会開催			1 1回			
	2 政治選挙学習会・研修会の実施				2 学習会・研修会実施			2 30回			
	3 明るい選挙推進啓発ポスター募集				3 啓発ポスター募集			3 523人			
	4 衆院選における啓発活動				4 街頭啓発活動			4 7回			
	5 明るい選挙推進県大会参加				5 県大会参加人数			5 12人			
	6 若者向け選挙啓発事業(効果的な啓発実施により投票率向上を図る)				6 若者向け選挙啓発事業			6 946人			
	7 選挙用具貸出事業				7 選挙用具貸出事業			7 15校			
	8 明るい選挙だよりを「広報いいだ」へ掲載				8 明るい選挙だより発行			8 1回			
	9 市ウェブページでの選挙に関する情報発信				9 選挙情報発信			9 3回			
	10 地元学生・企業の若者による啓発活動				10 選挙啓発活動			10 6人			
	11 成人者を対象とした啓発				11 成人式での選挙啓発			11 946人			
	12 各地区・団体・学校・企業などへ啓発活動の実施				12 市内全地区での啓発			12 20箇所			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		581	544	541	506						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		581	544	541	506						
人件費計(千円)②		0		715							
正規職員所要時間				200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		581	544	1,256	506						
事業内容・目標達成状況の振り返り	掲げた目標についてはほぼ達成しているが、選挙に関する意識啓発では平時における常時啓発と選挙時啓発を繰り返し継続していくことが必要である 取り分け、若者の投票参加の取組みについては課題となっている										
改革改善の考え方	①問題点	選挙における若者の投票率の低迷									
	②改革提案	明るい選挙推進協議会へ新有権者となる学生の組織(飯田女子短期大学学生会)の参画を図ることで、若者の選挙に対する意識の向上に結び付ける									